

## 平成23年度 第11回 大学運営連絡会議事要旨（案）

日 時 平成24年3月13日（火） 10時30分～11時43分

場 所 学長室

出席者 学長，瀬口理事，岩本理事，宮崎理事，川上監事，福本教授（文化教育学部長代理），富田経済学部長，林田工学系研究科長，藤田農学部長，稲岡附属図書館長，遠藤教養教育運営機構長，門出海洋エネルギー研究センター長，事務局長

欠席者 中島理事，濱崎医学部長

陪席者 なし

オブザーバー 各部長

○ 学長から，前回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

### 【 検討事項 】

#### （1）佐賀大学プロジェクト研究所（仮称）規程の制定について

学術研究協力部長から，本件について，本研究所の趣旨・目的及び経緯，規程（案）の概要及び今後のスケジュール等について説明があった。

その後，構成員から，学外研究員の受入に関して，所長の責任等をはじめ，様々な取決め等を明確にさせておく必要性について質疑があり，学長から，本規程（案）第16条【雑則】の総合研究戦略会議の中で定めていく方向である旨の説明があった。

#### （2）新佐賀大学統合10周年記念誌の発行計画（案）について

総務課長から，本件について，旧佐賀大学と佐賀医科大学の統合10周年記念事業の一環として，「統合10周年記念誌」を平成25年度に発行し，併せて，平成6年発行の「佐賀大学40年史」以後の記録等についても整理する旨と記念誌の発行（作成）方法及び編集方法等について説明があった。

#### （3）その他

特になし。

## 【 報告・連絡事項 】

### (1) 平成24年度年度計画（案）について

岩本理事から、本件について、全体の概要、新規年度計画としてIR体制の整備及び開発関連システムの準備を進めること、統合した年度計画、平成23年度進捗状況報告から課題がある年度計画等及び今後のスケジュールとして、役員会及び経営協議会等の審議決定後、今月末までに文部科学省に提出する旨等の説明があった。

その後、構成員から、課題となっている年度計画の内容について質疑があった。

### (2) 全学教育機構における検討状況について

瀬口理事から、本件について、全学教育機構の組織整備、教養教育カリキュラム、本機構協力教員の機構への登録、事務体制及び今後のカリキュラム設計スケジュール及び「学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」策定スケジュール等の検討状況について報告があった。

### (3) 平成24年度科学研究費助成事業（科研費）について

学術研究協力部長から、本件について、平成24年度から、新たに「基盤（B）」及び「若手（A）」の2種目についても新規採択分から基金化が導入され、基金化に伴う複数年度研究費の改革（基金化）のメリット、次世代を支える若手の支援、研究のフロンティアの開拓を推進するため、「新学術領域研究」の拡充と「特別研究員奨励費」の充実が図られる旨と交付内定後の申請は電子申請システム（e-Rad）及び紙媒体に変わる旨等の報告があった。

### (4) その他

#### ① 国大協総会等の報告について

学長から、本件について、「秋入学」の件が議題となり、メリット・デメリットについて意見交換があった旨の報告があった。

#### ② 国立大学改革強化推進事業等について

学長から、国立大学改革強化推進事業、今後の国立大学の改革等及び中央教育審議会大学分科会大学教育部会から発信されている「学士課程教育の質的転換への好循環の確立」等について報告があった。

③ I R等について

学長から、今後の評価反映特別経費は、I R構築のなかで、成果に応じた配分を予定している旨とI R構築で良くなった点等を部局長に示して、全学的に課題を共有していきたい旨等の報告があった。

④ 委員会・会議等について

学長から、委員会及び会議の開催数を今後も減らして行きたい旨と学長が出席していない委員会等の作成資料における改善依頼があった。